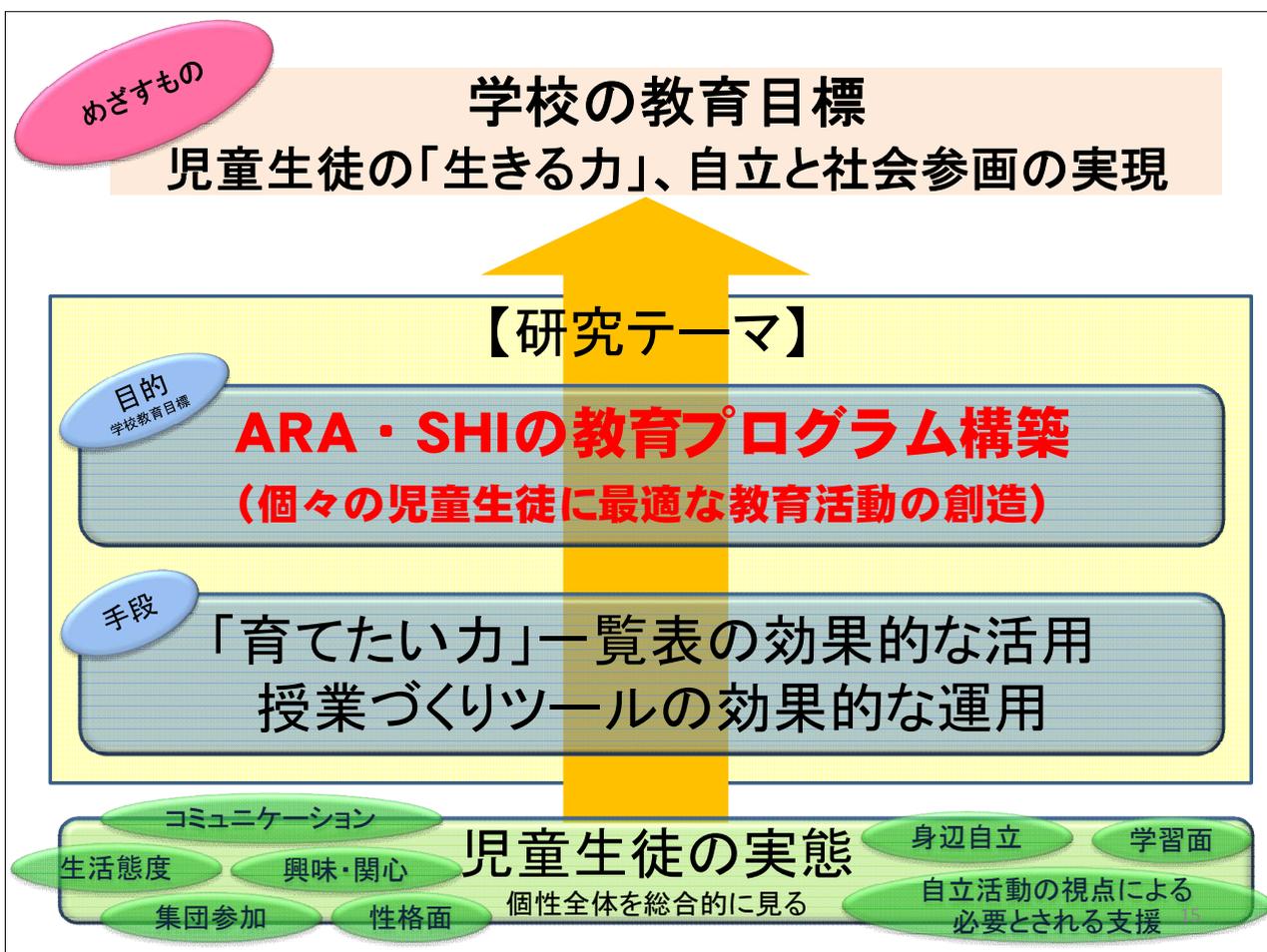


1 研究の目的

本研究では、教育活動全体を計画的に系統性・発展性・一貫性のある指導内容や指導方法の具現化とより実践的な取組の充実を図るために、引き続き自立や社会参画につながるキャリア教育の視点で見直します。そして、本校教育目標「たくましく・ほがらかに・のびやかに活動できる児童生徒の育成」をめざして、児童生徒の在学中や卒業後の豊かな生活を実現するために、教育プログラムを構築することを目的とします。

具体的には、児童生徒の個性全体を多視点から実態把握し、「育てたい力」一覧表をさらに効果的に活用するとともに、授業づくりにおける包括的プログラムの作成と運用によって、個々の児童生徒に最適な教育内容を提供する仕組み『ARA・SHIの教育プログラム』を作り上げます。



学習指導要領や教育課程に基づいた一貫性ある教育活動を行うために、「○(まる)スタイル」という各学習グループの特色を活かした包括的な授業改善ツールを作成、活用しています。具体的には、「育てたい力」「年間指導計画」「学習内容表」「指導計画集」「評価表」の5つのツールが連動して授業づくりに活かされるというものです。

この○スタイルを効果的に活用することによって、児童生徒の教育的ニーズや発達段階に応じた学習内容を精選し、指導時期や指導場面等を考慮した教育課程を実施します。